

令和4年度

福知山市教育委員会

# 点検・評価報告書

(令和3年度施策・事業対象)

令和5年2月

福知山市教育委員会

## 目 次

1	はじめに	1
2	令和3年度での教育委員会事務点検・評価委員の意見・助言	2
3	市教育行政の全体像	3
4	令和3年度の取り組み状況	4
5	教育委員会議、協議会の開催状況	1 3
6	教育委員会議での審議状況	1 3
7	教育委員会議以外の活動	1 7
8	教育委員会議の評価	1 8
9	施策の取組状況評価	1 9
	(1) 点検・評価の対象	1 9
	(2) 点検・評価の自己（教育委員会）評価方法	1 9
	(3) 評価委員による評価	1 9
	(4) 評価総括表（委員の主な意見）	2 0
10	おわりに	3 2
11	資 料	
	(1) 教育委員会組織機構図	3 3
	(2) 教育委員会事務分担表	3 4
	(3) 福知山市教育委員会事務点検及び評価実施要綱	3 5

## 1 はじめに

福知山市教育委員会では、教育行政の充実を図るとともに市民への説明責任を果たすことを目的として、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、令和3年度の教育委員会の事務事業を「まちづくり構想 福知山」に示す施策について、点検・評価を実施し、本報告書を作成しました。

これは、これからの教育委員会のあり方を問われているものであり、市民の信頼を高め、開かれた教育行政を推進していくことを強く求められているものです。

この点検・評価結果を教育行政の効果的推進に向けて、教育行政全般において各々の事業がもつ位置づけや目的、事業のあり方などを意識しながら、今後の教育行政の推進に適切に反映させていきたいと考えております。

### ○地方教育行政の組織及び運営に関する法律〔抜粋〕(平成20年4月1日施行)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### 令和3年度福知山市教育委員会委員

教育長	端 野 学
委員	塩 見 佳扶子（教育長職務代理者）
委員	和 田 大 顕
委員	加 藤 由 美
委員	織 田 信 夫

## 2 教育委員会事務点検・評価委員の意見・助言

・各施策の推進にあたっては、新たな生活様式に対応した実効性と有効性のある事業を実施・展開できている。その要因の一つとして、コロナ禍において生じた制限や変化について情報を収集し、効率的な予算執行ができている点が挙げられる。

・コロナ禍の影響により実施できなかった事業も多々あった。アフターコロナを見据えて持続性のある取組を検討していただきたい。

・長寿命化計画に基づいて、安全で安心な施設の保全、教育環境づくりに努められている。施設の多機能化、複合化によって、住民ニーズに即した稼働率の高い施設となるよう期待したい。

・ラーニングイノベーション・プロジェクト等のICT環境を生かした事業を展開している。今後は、各事業の関連性を明確にして、デジタルとアナログのバランスを取りながら施策を推進していただきたい。

・児童生徒の就・修学に向けて、保護者負担の軽減や児童生徒の学びの確保に努めた点は高く評価できる。社会状況の変化の影響を受けやすい家庭の把握に努め、丁寧な制度説明や他機関との連携等きめ細やかな支援を努力願いたい。

・放課後児童クラブは、利用者から高い評価を得ており、長期休みの人材確保や利用者の利便性を高めた点が評価できる。今後もより一層保護者が安心して子どもを送り出せるような環境を整えるため、企業や団体との協働なども検討していただきたい。

・コロナ禍にあっても図書館に来られない人への積極的な対応がされているほか、電子書籍貸出サービスなど新たな取り組みによって、多くの市民が図書に触れられるよう努めている。

・地域総ぐるみの教育の場として、地域未来塾が軌道に乗ってきており、安心・安全な居場所づくりにもつながっている。

・文化財の保存先として、廃校の教室を改修して収蔵庫として利活用するなど、保存方法にも工夫をしている。文化財を守るという点でも、市民が愛着を持てるよう広く情報発信など行い、事業を推進していただきたい。

### 3 市教育行政の全体像

憲法と教育基本法の理念に基づき、多様性あふれる高次機能都市の実現に向けて、社会変化に対応できる調和のとれた、心豊かな人づくりを目指しています。

そのためには、未来を担う子どもたちが目標を持ち、自ら学び自ら考え、夢に向かってたくましく生きていくためのよりよい環境を最優先に考えて整備し、確かな学力、豊かな人間性、健康や体力の増進などの「生きる力」の育成と生涯学習の積極的な推進を目標に、学校教育と社会教育が緊密な連携を進め、家庭・地域社会・学校の実態に即して、中長期的な展望に立った特色ある教育活動により、「教育のまち福知山」を創造していかなければなりません。

#### 【教育のまち福知山】

「教育のまち福知山」という言葉は、昭和50年代のはじめ、本市教育委員会が展開した「こだま教育運動」の中で生まれた。この運動は、家庭、地域社会がそれぞれの役割・責任を自覚し、互いに高まり合おうとする心がこだまし合って教育を尊ぶ気風のあるまちの創出をめざしたもので、「響育(共育)運動」といえるものであった。今もその精神は脈々と受け継がれており、教育によって学んだことを、自分の幸せや夢の実現のため(自己実現)に生かすだけでなく、人のため(他者貢献)に、社会のため(社会貢献)に生かそうとする志をもった市民が育つまち、そんな市民を育てようとする気風があるまちが「教育のまち福知山」である。

#### 福知山市教育の基本方針

##### 《基本方針1》

お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち

##### 《基本方針2》

いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち

##### 《基本方針3》

その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち

#### 福知山市の教育がめざす教育の方向

福知山市の教育がめざす方向は、知性を磨き、徳性を高め、健全で自立した人格をはぐくみ、併せて人々の幸福と社会の発展に寄与する行動力を兼ね備えた、新しい時代を切り拓く人材の育成にあります。

#### 福知山市の教育目標

自分のために 人のために 社会のために 共に幸せを生きる人材の育成  
(自己実現) (他者貢献) (社会貢献)

#### 【福知山市の教育目標】

この目標は、福知山市の「こだま教育運動」の精神や、「教育基本法第1条及び第2条第3項」並びに、福知山市の「市民憲章」を受けて定めたものである。

## 4 令和3年度の取り組み状況

### ○児童生徒の学力

令和3年度京都府学力診断テスト（小4・概要）

実施日：令和3年4月9日（金）～14日（水）

対象者：市内14小学校 4年生672人

受検科目：小学校 国語・算数

実施主体：京都府教育委員会

実施目的：児童・生徒の学力を把握・分析し、指導上の課題を明らかにするとともに、学校における個に応じたきめ細かな指導の工夫や改善の充実に活用し、学力の充実・向上を図るとともに、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

結果概要：国語は、府平均と同程度の正答率である。「活用」だけでなく「基礎・基本」の定着にも課題が見られる。「読むこと」の領域は比較的定着しているが「話すこと・聞くこと」「書くこと」の領域に課題が見られる。相手や目的を意識して、必要なことを聞き取ったり伝わりやすく書いたりする指導を大切にする必要がある。算数は、府平均を少し上回る正答率である。「基礎・基本」は、府平均を上回っている。判断理由を式と言葉で説明する問題は課題が見られた。低学年時からの学力課題がその後の学力形成に影響があることを踏まえ、指導内容を明確にした授業の展開と意図的計画的な学習活動の充実とともに、家庭と連携した取組を一層推進する。

令和3年度京都府学力診断テスト（中1・概要）

実施日：令和3年4月9日（金）～14日（水）

対象者：市内9中学校 1年生622人

受検科目：中学校 国語・数学

実施主体：京都府教育委員会

実施目的：児童・生徒の学力を把握・分析し、指導上の課題を明らかにするとともに、学校における個に応じたきめ細かな指導の工夫や改善の充実に活用し、学力の充実・向上を図るとともに、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

結果概要：国語は、本年度も府平均を下回っている。「活用」だけでなく「基礎・基本」の定着にも課題がある。課題の大きい「読むこと」「書くこと」については、文章の各部分を詳細に読み取る学習だけでなく、文章を多くくり読んで全体の構成や論の進め方等を捉える学習に取り組むとともに、文章と図表等を結び付けて内容を理解することができるよう指導することが必要である。

数学は、本年度府平均を少し上回っている。「基礎・基本」の定着に改善が見られる。その中で、「データの活用」の領域は課題があり、データに基づいて判断する統計的な問題解決の方法について、丁寧な指導が必要である。また、算数で学んだ内容を、日常生活の課題解決に生かす学習を指導の中に取り入れていく必要がある。

中1診断テストを活用し、中学校ブロックの各小学校と連携した結果分析により、課題の共有と学びの連続性を重視して一貫・連携教育をさらに推進し、義務教育の出口を見通した指導の充実に努める。

### 令和3年度京都府学力診断テスト（中2・概要）

実施日：令和3年10月20日（水）

対象者：市内9中学校 2年生614人

受検科目：中学校 国語・数学・英語

実施主体：京都府教育委員会

実施目的：児童・生徒の学力を把握・分析し、指導上の課題を明らかにするとともに、学校における個に応じたきめ細かな指導の工夫や改善の充実に活用し、学力の充実・向上を図るとともに、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

結果概要：国語・数学・英語とも、府平均を下回っている。小学校から中学校への円滑な移行とともに中学校での確かな学びを図る必要がある。国語では、「話すこと・聞くこと」は府平均と同程度だが、残りの3領域はいずれも府平均を下回っている。特に、「書くこと」の課題が大きく、相手や目的をふまえた適切な内容や表記などの指導とともに、様々な文章形式で実際に書く活動を数多く経験させることが求められる。また、漢字の読み書き、接続詞や修飾語、文節の理解などの基礎・基本についても課題がある。反復練習など基礎・基本の定着を図る指導の充実とともに、他の領域の学習や日常生活で活用する場面を意図的に設定し、学んだことが生徒の言語活動や実生活と結びつくようにして定着を図っていく。

数学では、「数と式」と「関数」の領域が大きく下回っている。特に、数や文字式、方程式など基礎的な計算の習熟が必要である。「図形」の量に関わる学習では、具体物を用いた観察・実験・測定の活動などを取り入れ、実感を伴った理解ができるようにする必要がある。また、日常生活における課題解決に数学を活用する問題では、生徒同士の学び合いを通じた課題解決など、意欲を持って取り組めるような手立てが求められる。

英語では、「読むこと」「書くこと」が府平均を下回っている。「読むこと」では、単に内容を理解するだけでなく、読み手として主体的に考えながら理解できることが大切である。また、目的・場面・

状況が設定された中で、英語を使って自分の気持ちや考えを話す、書く学習が必要とされている。そのため、目的をもって読んだり、読んだ後に感想等を表現し合ったりする活動を計画的・系統的に行い、場面や目的を持たせて英文を使う指導を進めていく。

どの教科においても、付けたい力や単元のゴールを明確にし、1時間の授業とのつながりを生徒と共有し、言語活動を意識した指導を進めたい。

## 令和3年度全国学力・学習状況調査（概要）

実施日：令和3年5月27日（木）

対象者：市内14小学校 6年生654人

市内9中学校 3年生580人

受検科目：小学校 国語・算数

中学校 国語・数学

実施主体：文部科学省

実施目的：義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

結果概要：今年度の全国学力・学習状況調査は、新型コロナウイルスの影響で、5月実施となった。

小学校では、国語は全国平均を上回り、算数は全国平均と同程度である。国語では、目的を意識して情報を整理し、目的に沿って記述することに課題が見られた。算数では、筋道立てて説明することや、示された条件に当てはまる表現で解答することに課題がみられた。

中学校では、国語は全国平均と同程度で、数学は全国平均を少し下回っている。国語では、叙述に即して文章を読み取り、自分の読み方や考え方の根拠を明確にすることに課題が見られた。

数学では、数学的な見方や考え方だけでなく、数学的な技能の観点でも全国平均より低い状況である。式の計算や方程式など基本的な知識・技能について、確実な定着を図る必要がある。また、数学的な見方や考え方を問う記述式の問題では、根拠に基づいて数学的に説明する活動を充実させる必要がある。

中学校における授業改善の取組が進展する中であって、課題を整理し児童生徒の学びの連続性を重視した小中一貫・連携教育の一層の推進に努めたい。

以上が、令和3年度に行われた学力診断テスト及び全国学力・学習状況調査の概要である。この結果を踏まえ、学習指導要領の趣旨を生かした児童生徒の学力向上の一層の充実を図っていくことが重要である。「福知山授業スタンダード」を活用し、付けたい力を明確にした「めあて」から「振り返り」までの小中一貫した学びのスタイルを共有して、小学校から積み上げていく必要がある。また、令和3年度から本格導入されたタブレット端末の活用をはじめ、ICTを有効に活用する取組を今後進めたい。

福知山市では、教育委員会としても、学力の現状や現場のニーズを踏まえ、教育施策や教育施設等の教育環境の改善・充実を図り、事業等の成果指標に基づいた取組を進め、質の高い学力の充実・向上のために引き続き積極的な支援をしていきたい。

## 〇いじめの状況

令和3年度中に実施した3回のいじめ調査（京都府2回、市独自1回）では、本市立小・中学校でいじめを認知した件数が、小学校で1,646件（前年-46件）、中学校で112件（前年-23件）であった。生命に関わる、また一定期間（年間30日間を目安とされている）学校の欠席を余儀なくされるような重大事案はなかった。認知したいじめについては、学級担任等から個別に聞き取りをするなど、些細ないじめも重大ないじめに発展する可能性があるという認識のもと、個々の事案への対応をていねいに行っている。

令和3年度においても重大事案につながる可能性のある事案は見られなかったが、人間関係のトラブル等に起因して登校しにくい児童生徒も見受けられるため、今後もアンテナを高くし、学校と教育委員会が連携して指導、支援を行いながら解決に導いていく。

学校では、「未然防止、早期発見、迅速な対応、継続した見守り」をいじめ防止の基本としながら、いじめ調査のみならず、定期的実施する生活アンケートや教職員による児童生徒の面談（悩み相談）を実施するなど、日頃から児童生徒や保護者の思いに寄り添いながら、継続的・日常的に把握に努めている。

いじめをはじめ、自殺、児童虐待等子どもに関する問題が社会化していることを受けて、本市では教育委員会とPTAが共催でネットいじめ防止を目的とした「いじめ防止講演会」を実施したり、親子で学ぶ「ネットトラブルストップ講座」を実施したりするなど、家庭や地域と連携したいじめ根絶の風土づくりに取り組んでいる。

各校におけるいじめ防止にかかる取組を継続的に実施するとともに、学校のみならず地域や保護者との共通理解のもと、連携した取組を継続していく。

## ○不登校の状況

不登校の児童生徒数は、国や京都府の状況と同様に本市においても大きく増加した。学校としては、年間30日を越える長期欠席者の内、よりていねいに不登校としてとらえ、未然防止（新たな不登校を生まない取組）や、個別指導の体制を整えること、また、関係機関と連携して個々に応じた支援ができるように取り組んでいる。

不登校総合対策事業である「心の居場所づくり推進事業」において、不登校の児童生徒が通う適応指導教室「けやき広場」では、不登校児童生徒の個々に応じた自立支援や学校復帰に向けた取組を実施した。

令和3年度より福祉との連携、とりわけ家庭支援を含めた取組として「不登校支援連携チーム」を設置し、不登校児童生徒への支援を広げ、一定の成果をあげた。

教育相談では、福祉や医療分野と密接な連携を必要とする複雑・困難なケースが増えているなか、臨床心理士を中心に適切な支援を行っている。

不登校の未然防止・早期発見のため配置されている子どもよりそい支援員は、家から出にくい児童宅を訪問したり、教育相談に応じるなど家庭生活の基盤づくりへの支援を行った。また、スクールカウンセラーや心の居場所サポーター等と連携し、家庭と児童生徒、学校とをつなぎ、児童生徒の心の安定や教室復帰に寄与している。

本市の不登校児童生徒数・出現率の推移

	小 学 校	中 学 校
令和元年度	52人 (出現率 1.25%)	87人 (出現率 4.32%)
令和2年度	42人 (出現率 1.01%)	98人 (出現率 4.91%)
令和3年度	52人 (出現率 1.27%)	122人 (出現率 6.28%)

### 【参考】

#### 不登校とは

年度間に連続又は断続して30日以上欠席した児童生徒数のうち、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しない、またはしたくともできない状況にあること（ただし、病気や経済的理由によるものを除く）と文部科学省は定義している。

また、文部科学省の通知において、不登校児童生徒の支援に対する基本的な考え方として「学校に登校するという結果のみを目標にするのではなく、社会的に自立することを目指す必要がある」としている。

## ○主な事業 教育総務課

### 1 学校情報機器保守管理事業

児童生徒1人1台のタブレット型端末を活用した教育活動の推進のため、通信ネットワークの保守管理を委託し、各校の通信状況の調査や安定的な通信の維持に努め、ICT支援員2人を業務委託により派遣し、各校でのICT活用支援を行った。

### 2 小・中学校施設改修事業

老朽化する学校施設に対応し、教育環境の維持及び改善を図るため、小・中学校施設の修繕や改修を行った。

#### 【主な工事状況】

- ・体育館照明器具LED化工事について、庵我小は令和3年12月、大正小は令和4年1月、雀部小は令和4年3月、六人部中は令和4年1月、三和中は令和4年1月、成和中は令和4年3月にそれぞれ完成
- ・昭和小学校旧配膳室解体工事は令和4年2月完了。
- ・雀部小学校通級指導教室整備工事は令和4年1月完了。
- ・六人部小学校特別支援学級空調設備設置工事は令和3年9月完了。
- ・大江中学校特別支援学級空調設備設置工事は令和3年8月に完了。
- ・大江中学校外構整備工事は令和3年10月完了。

### 3 小・中学校施設長寿命化事業

小・中学校施設の維持管理においてこれまでの「事後保全型」から損傷が軽微である段階で修繕を実施する「予防保全型」へと転換し、突発的な事故の軽減、改修費用の抑制を図った。

#### 【工事状況】

- ・大正小学校教室棟高架水槽ほか改修工事は令和3年9月に完了。
- ・南陵中学校特別教室棟ほか屋上防水改修工事は令和3年11月完了。
- ・日新中学校特別教室棟ほか外壁等改修工事は令和3年11月完了。

## 学校教育課

### 1 不登校対策推進事業

不登校や不登校傾向にある児童生徒が社会的に自立していくために必要な力を養うことができるよう、社会福祉士を新たに任用し、家庭訪問をはじめ、福祉と教育が連携のもと、不登校支援連携チームによる現状把握を行うとともに、先進地視察を実施したり、多様な学びの推進を図るための有識者会議を開催し意見を聞いたりして、今後の方策や体制づくりに向けた検討を進めた。

### 2 「響」プラン・F 心の充実事業及びまなびの充実事業

令和2年度策定の福知山市立学校教育内容充実推進プラン（「響」プラン・F）に基づき、心の充実事業では、芸術や文化等の体験機会を充実させ豊かな人間性を育み、まなびの充実事業では、すべての子どもの学力向上・充実をめざして、非認知能力を評価する事業をはじめ、基礎学力の定着や学力向上たくましく生きていく力を育むことを目的とした取組を実施した。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大により事業の一部を中止したのもあった。

## **生涯学習課**

### **1 地域で支える「地域未来塾」開講事業**

様々な理由により、家庭での学習が困難なことなどから、学習習慣が十分に身につけていない中学生への学習を支援し、元教員や大学生など地域住民の協力による学習支援を実施した。

市立中学校全9校で、地域支援コーディネーターを中心に、地域や学校等と連携しながら「地域未来塾」を開講した。

### **2 放課後児童クラブ運営事業**

保護者等が就労等で昼間家庭にいない小学生に対し、放課後や学校休業日に安心して遊び生活できる場を提供するとともに健全な育成を図り、保護者の就労と子育ての両立を支援した。

市内15か所で実施し、全小学校の全学年を対象に児童を受け入れ、見守りを実施した。長期休業期間利用を含めた登録児童数は、1,537人であった。

## **学校給食センター**

### **1 学校給食管理運営事業**

保護者負担軽減を図るため、新型コロナ感染症に伴い出席停止となった児童生徒が出席停止当日以降、従来の給食停止になるまでに発生した給食費を免除した。

### **2 学校給食センター設備改修事業**

令和3年度修繕予定であった自動ドア（5か所）また、蒸気配管等修繕（14か所）を実施した。

## **図書館**

### **1 資料収集整理事業**

地域に根ざした特色ある図書館づくりを進めるため。地域の情報、保存すべき資料、閲覧・貸出ニーズの高い資料を中心に、幅広い分野から計画的に図書を購入できた。購入した資料点数は、図書8,525点、視聴覚資料36点であった。

### **2 図書館システム機器等更新事業**

図書館内に設置している機器は、故障時に必要な部品調達が難しくなっており、定期的な機器の更新を行うことで、図書館利用者に対する安定的なサービスの提供を行うことができるよう、令和3年度はファイアウォール機器、ICアンテナセットの更新及び3分館をADSLから光回線に変更した。

## 中央公民館

### 1 スマートシティふくちやま生涯学習市民講座実施事業

市のスマートシティ推進計画のもと、持続可能でより良い社会を実現するSDGsを推進するため、中央公民館及び地域公民館9館でスマホやタブレットなど身近なICT機器の便利な使い方や活用法を学ぶ「スマホ・タブレット活用初心者講座」を福知山公立大学情報学部と協働で実施した。

各館で3回の連続講座を開催し、200人が参加した。

### 2 北陵地域公民館整備事業

令和3年度内に北陵地域公民館の新築工事が完了し、バリアフリー化及びWi-Fi環境整備、SDGsの観点による照明のLED化や太陽光発電システム、避難所機能として蓄電システムやV2H機器等を整備した高機能な施設となった。地域住民の生涯学習に加えて、住民福祉、住民自治、避難所等の地域コミュニティの新たな拠点施設として多機能に活用する。

### 3 地域公民館等長寿命化（大規模改修）事業

「福知山市公共施設マネジメント基本計画」に基づき、老朽化の進む地域公民館を、バリアフリーかつ現代的な社会環境を備え、住民福祉、住民自治、避難所等、多機能で複合的な機能を有した新たな地域の拠点施設として活用するため、計画的に大規模改修し整備する。

令和3年度は日新地域公民館・体育館の大規模改修設計を実施した。

## 文化・スポーツ振興課

### 1 文化財保全事業

貴重な文化財を後世に伝えるため10件の文化財所有者と協議を重ね、必要な保全や修理を行うことができた。

### 2 日本の鬼の交流博物館運営事業

本市の地域資源である鬼をテーマにした資料を展示する鬼文化の拠点施設として管理運営を行った。企画展4回、シンポジウム1回を行い、年間7,535人の来館があった。

### 3 市内遺跡発掘調査事業

今後の開発に対応する資料を得るため川北地区で段ノ田遺跡（伝東禅寺跡）の範囲内容確認調査を行った。調査の結果、中世の青磁片、陶器片、瓦片などが調査対象地内より出土し、中世寺院が存在する可能性が強まった。また、池ノ谷1号墳から出土した鉄鏃を後世に伝えるため保存処理を行った。

## 子ども政策室

### 1 幼児教育・保育無償化事業

幼児教育にかかる保護者の負担軽減を図ることを目的として、国・府からの補

助を受け子ども・子育て新制度未移行の私立幼稚園への保育料補助及び、公立含む幼稚園への給食費補助を行った。

## **2 幼稚園一般管理事業**

共働き家庭の増加等の保護者ニーズに対応すべく、令和2年度より夏季休業中の預かり保育を実施している。

令和3年度からは、冬季、学年末休業期間についても拡充したことにより、年間を通して保育の充実につなげる取組みを行った。

## 5 教育委員会議、協議会の開催状況

教育委員会議については、原則として毎月1回「定例会」、必要に応じて「臨時会」を開催、また事前協議等のための「協議会」も開催しています。

令和3年度は新型コロナウイルス感染状況を鑑み、4月定例会を中止、8月及び9月定例会については書面開催としました。

- |              |          |    |
|--------------|----------|----|
| (1) 教育委員会定例会 | ・・・・・・・・ | 9回 |
| (2) 教育委員会臨時会 | ・・・・・・・・ | 6回 |
| (3) 教育委員会協議会 | ・・・・・・・・ | 9回 |

## 6 教育委員会議での審議状況

### (1) 定例会・臨時会

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第21条に定める職務について、同法第25条及び「福知山市教育委員会基本規則」第7条に定める事務について、令和3年度は合計36件について審議しました。

- |                                  |          |     |
|----------------------------------|----------|-----|
| ① 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること   | ・・・・・・・・ | 7件  |
| ② 委員会規則その他委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること | ・・・・・・・・ | 12件 |
| ③ 教育予算、条例案、その他議会の議決を経るべき議案について   | ・・・・・・・・ | 7件  |
| ④ 法令又は条例に定めのある附属機関の委員の委嘱         | ・・・・・・・・ | 3件  |
| ⑤ 委員会及び学校その他の教育機関の職員の人事に関すること    | ・・・・・・・・ | 6件  |
| ⑥ 教育委員会点検・評価に関すること               | ・・・・・・・・ | 1件  |

令和3年度 教育委員会議 議案等審議状況一覧表

開催日	種別	議案番号	専決番号	件名
4月30日	定例 中止			
5月27日	定例	議 1 号		福知山市立図書館協議会委員の任命について
		議 2 号		令和2年度一般会計教育費繰越調書の提出について
		議 3 号		福知山市放課後児童クラブの設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
		議 4 号		福知山市立幼稚園預かり保育実施要綱の制定について
			報 1	教育長決裁による後援承認事項について (No.1~No.10)
			報 2	令和3年度福知山市予算の概要(教育委員会関連予算)について
6月29日	定例	議 5 号		福知山市立公民館運営審議会委員の委嘱について
		議 6 号		福知山市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について(教育委員会規則)
		議 7 号		京都府指定文化財指定に伴う福知山市指定文化財の指定解除について
		議 8 号		福知山市文化財保護審議会委員の委嘱について
			報 3	教育長決裁による後援承認事項について (No.11~No.12)
			報 4	令和3年度の教科用図書採択協議について
	報 5	令和3年度京都府学力診断テスト結果の速報について		
7月28日	定例	議 9 号		福知山市立小学校及び中学校通学区域の指定に関する規則の一部を改正する規則の制定について(教育委員会規則)
			報 6	教育長決裁による後援承認事項について (No.13)
8月3日	臨時	議 10 号		令和4年度以降使用中学校社会科(歴史)教科用図書の採択について
8月24日	書面 開催	議 11 号		継続費精算書の報告について
		議 12 号		令和3年度一般会計教育費等歳入歳出補正予算要求書の提出について
		議 13 号		令和4年度福知山市立幼稚園・こども園の園児募集について
9月21日	書面 開催	議 14 号		福知山市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について(教育委員会規則)
			報 7	教育長決裁による後援承認事項について (No.14~No.20)
10月21日	定例	議 15 号		福知山市特別支援教育就学奨励費支給要綱の制定について
			報 8	教育長決裁による後援承認事項について (No.21)
			報 9	令和3年度京都府学力診断テスト結果について
			報 10	令和3年度全国学力・学習状況調査結果について
			報 11	いじめ調査の結果について
			報 12	杉本敬三シェフ考案学校給食メニューの実施について
11月19日	臨時	議 16 号		令和4年度福知山市立学校職員人事異動方針の策定について
11月22日	定例	議 17 号		令和3年度一般会計教育費歳入歳出補正予算要求書の提出について
		議 18 号		福知山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
		議 19 号		職員の異動発令について
			報 13	教育長決裁による後援承認事項について (No.22~No.23)
			報 14	令和3年度 福知山市立図書館蔵書点検の実施について
			報 15	福知山市立図書館の臨時休館について

令和3年度 教育委員会議 議案等審議状況一覧表

開催日	種別	議案番号	専決番号	件名
12月24日	定例	議 20 号		福知山市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
			報 16	教育長決裁による後援承認事項について (No.24~No.25)
			報 17	令和4年福知山市成人式について
			報 18	令和4年度入園 福知山市立幼稚園・認定こども園(教育認定枠)の募集結果について
1月26日	定例	議 21 号		令和4年度学校教育の重点について
		議 22 号		令和4年度社会教育の重点について
			報 19	教育長決裁による後援承認事項について (No.26~No.31)
			報 20	福知山市立小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部を改正する訓令について
			報 21	福知山市立学校及び幼稚園におけるハラスメントの防止等に関する規程の一部を改正する訓令について
2月18日	定例	議 23 号		教育委員会事務点検評価について
		議 24 号		令和3年度一般会計教育費歳入歳出補正予算要求書及び繰越調書の提出について
		議 25 号		福知山市立公民館条例等の一部を改正する条例の制定について
		議 26 号		福知山市教育集会所条例の一部を改正する条例の制定について
		議 27 号		福知山市認定こども園条例及び福知山市保育所条例の一部を改正する条例の制定について
		議 28 号		令和4年度予算事業概要について
			報 22	教育長決裁による後援承認事項について (No.32)
			報 23	福知山市みんなの多様な性を尊重する条例について
2月22日	臨時	議 29 号		教育長の辞職について
2月25日	臨時	議 30 号		教職員人事異動内申について
3月3日	臨時	議 31 号		教職員人事異動内申について
3月15日	臨時	議 32 号		教育委員会事務局及び学校その他の教育機関の職員の異動発令について
3月23日	定例	議 33 号		福知山市立公民館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
		議 34 号		福知山市三和会館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
		議 35 号		福知山市大江町過疎地域集会施設条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
		議 36 号		福知山市教育委員会基本規則の一部を改正する規則の制定について
			報 24	教育長決裁による後援承認事項について (No.33~No.35)
			報 25	福知山市教育支援委員会に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について
			報 26	社会教育委員会議からの提言について
			報 27	福知山市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令について
			報 28	福知山市教育委員会財務事務専決規程の一部を改正する訓令について
			報 29	令和3年度 福知山市立図書館蔵書点検結果報告について

(2) 教育委員会協議会

「福知山市教育委員会基本規則」第4条により開催した協議会において、  
案件一覧表のとおり令和3年度は合計21件について協議しました。

令和3年度 教育委員会協議会 案件一覧表

開催日	番号	件名
4月30日	中止	
5月27日	1	教育長報告事項について
	2	総合教育会議について
6月29日	3	教育長報告事項について
	4	福知山市電子図書館導入について
	5	総合教育会議について
7月28日	6	教育長報告事項について
8月	書面開催	教育長報告事項について
9月	書面開催	教育長報告事項について
10月21日	7	教育長報告事項について
	8	令和4年度当初予算教育委員会主要事業について
11月22日	9	教育長報告事項について
	10	令和4年度予算編成方針について
	11	令和4年度学校教育の重点(案)について
	12	令和4年度社会教育の重点(案)について
12月24日	13	教育長報告事項について
	14	令和4年度学校教育の重点(案)について
	15	令和4年度社会教育の重点(案)について
1月26日	16	教育長報告事項について
	17	教育委員会事務点検評価について
	18	令和4年度小中学校入学予定者数について
	19	新型コロナウイルス感染症に伴う市立学校の状況について
2月18日	20	教育長報告事項について
3月23日	21	教育長報告事項について

## 7 教育委員会会議以外の活動（教育委員が出席した活動等）

月	各種行事・大会等	
	福知山市関係	国・府関係
4月		
5月		第1回中丹地区教科用図書採択協議会
6月	指導主事学校園訪問参加	
7月	指導主事学校園訪問参加 第1回総合教育会議 第1回福知山市立幼稚園、こども園、小・中学校校（園）長会議	中丹地方教育委員会連絡協議会教育委員総会・研修会 第2回中丹地区教科用図書採択協議会 第3回中丹地区教科用図書採択協議会
8月	学校教育振興会研修会	
9月	指導主事学校園訪問参加	
10月	第2回総合教育会議 研究指定校授業公開 指導主事学校園訪問参加	
11月	研究指定校授業公開 指導主事学校園訪問参加	近畿市町村教育委員会研修大会 京都府内市町（組合）教育委員会研修会
12月	杉本敬三シェフ考案学校給食メニュー実施 第2回福知山市立幼稚園、こども園、小・中学校校（園）長会議 第3回総合教育会議	
1月	令和4年福知山市成人式	
2月	第3回福知山市立幼稚園、こども園、小・中学校校（園）長会議	
3月	北陵地域公民館竣工式	

## 8 教育委員会議の評価（成果と課題）

### 【成 果】

- 1 事務局から事前に資料提供を受け、各教育委員は十分に内容把握の上、会議に出席し検討を行った。また、会議では、活発な意見交換を行い、議案等の審議においても事務局からの説明に対して必要な指摘や質問を行った。
- 2 緊急な案件について、適宜適切に報告をうけ、教育委員会と事務局との一層の連携を図った。特に重要な事案については迅速に臨時の教育委員会を召集し対応した。
- 3 教育委員会のホームページに教育委員会議の会議録を掲載することにより、情報発信ができた。会議の討論内容を公開することで、市民に広く周知する機会をつくることができた。
- 4 これからの福知山市の教育について、総合教育会議で市長と協議・調整することで連携することができた。
- 5 指導主事の学校訪問に教育委員も積極的に参加し、学校経営の様子や児童生徒の様子を確認することができた。
- 6 新型コロナウイルス感染症対策のため、余儀なく書面による決議としたが、議案等の審議については、遅滞することなく行うことができた。

### 【課 題】

- 1 市民に開かれた教育委員会議となるように、教育委員会の取組を迅速に広報することにより、さらに市民の関心や理解を深める。
- 2 研究大会や研修会に参加した成果を相互に情報共有し、共通理解をし、さらなる充実した会議につなげる。
- 3 教育委員会制度に関する改革（総合教育会議の設置）により、さらに市長部局との連携を深め、本市教育についての具現化を図る。
- 4 「自分のために、人のために、社会のために、共に幸せを生きる人材の育成」を目標とし、「教育のまち福知山」のさらなる充実を図る。

## 9 施策の取組状況評価

### (1) 点検・評価の対象

教育委員会が行った全事業（補助執行事業を含む）

### (2) 点検・評価の自己（教育委員会）評価方法

事務事業評価シートの「施策・施策成果指標に対する貢献度」は、当該事業の上位施策や施策成果指標に対する貢献度を4段階（高い・やや高い・やや低い・低い）で自己評価しています。

教育委員会の点検・評価については、事務事業評価シートの業績指標の「成果実績（実績／目標）」に重点を置き点数化しました。

また、「成果実績（実績／目標）」のほかに「定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題」も含めて、事業単独での成果を達成度により評価し、4段階（高い5点・やや高い4点・やや低い2点・低い1点）で点数化しています。

教育委員会としては、「まちづくり構想 福知山」の施策毎に評価点の平均値を算出し、下記の「施策の評価基準」に基づき、4段階（A・B・C・D）での評価としました。

なお、事業毎の成果実績に対する評価点については、新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮した評価としています。

#### ○施策の評価基準

評価	基準	施策毎の平均値	施策毎の目標達成度
A	目標に対し達成度が高い	5.0	100%
B	目標に対し概ね達成できている	4.0～5.0未満	75%～100%未満
C	目標に対し達成度がやや低い	3.0～4.0未満	50%～75%未満
D	目標に対し達成度が低い	3.0未満	50%未満

### (3) 評価委員による評価

評価に関しては、教育に関し学識経験を有する方の御協力を得て、教育委員会から主な事業の説明を行い、自己評価を基に評価委員から客観的にA・B・C・D「+、-」で評価をしていただきました。

教育委員会事務 点検評価委員（敬称略）

氏名	所属等
井上雅道	元小学校長
佐々木康子	主任児童委員
大谷杏	福知山公立大学准教授

点検・評価会議開催期日

令和4年11月15日、12月21日、12月22日

### (4) 評価総括表(委員の主な意見)

基本政策	施策目標	施策	教育委員会		委員の主な意見	最終評価
			平均値	評価		
1	1.協働・共創のまちづくり基盤の整備	①地域組織や地域活動の活性化	4.0	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の影響を受けているが、事業を維持・継続できている。</li> <li>・担い手不足に課題がある。</li> <li>・地域性に応じた事業を展開し、世代間の交流を望む。</li> </ul>	B
2	1.防災・減災、災害対策の強化	①地域防災力の強化と減災対策の推進	5.0	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年ごとのカリキュラムに沿った指導を継続できている。</li> <li>・コスト削減の工夫がされ、既存資源の活用につながった。</li> <li>・今後の取組の将来性に期待ができる。</li> <li>・福知山市で統一したカリキュラムを作成し、教育・指導している点は評価できる。</li> </ul>	A
	1.互いに自分らしさを尊重した人権文化の創造	③多文化共生とユニバーサル社会の推進	4.0	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の機会や社会参加の機会、人間関係作りは、数量的な評価が難しい。</li> <li>・障害の種別に応じた講座を実施している。</li> <li>・コロナ禍にあって、目標の半数を達成しているのは評価できる。</li> <li>・障害に応じた専門員が必要ではないか。包括支援センターと連携した認知症講座などが必要ではないか。</li> <li>・対象者が固定化しつつあるので、事業の広がりが必要ではないか。</li> </ul>	B-
3	2.すべての子どもが大切にされる地域づくり	①課題を抱える子ども の支援の充実	4.6	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールサポーターの人材確保が難しいとの説明あったが、サポーターのサポートをするシステムの構築が必要ではないか。</li> <li>・人材確保が難しい場合、言語支援に関してタブレット活用ができないか。</li> <li>・児童生徒の就学に向けた支援体制に向けて限られた予算の中で学びの確保に努めたことは評価できる。</li> <li>・丁寧な制度説明、他機関との連携などきめ細やかな支援に向け努力願いたい。</li> </ul>	B+
		②地域全体で子育てを支える機運の醸成	4.5	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の就労と子育ての両立が重要である。</li> <li>・利用者の利便性を高め、実効性のある取組は評価できる。</li> <li>・企業や各種団体と連携した取り組みを期待したい。</li> <li>・放課後児童クラブ利用者の評価は高い。他市と比較して指導員の体制も充実している。</li> <li>・PTAの任意加入など時代の変化に応じた対応に課題がある。</li> </ul>	B+

### (4) 評価総括表(委員の主な意見)

基本政策	施策目標	施策	教育委員会		委員の主な意見	最終評価
			平均値	評価		
3	3.安心して出産、子育てできる環境の充実	②就学前の保育・教育の推進	4.0	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立幼稚園の今日的課題に即して対応できている。</li> <li>・保育ニーズの確かな把握、保育教育設備の整備、幼小連携を進めていきたい。</li> <li>・職員確保の方策による職員定着率や認定こども園化による処遇改善など今後注視していく必要がある。</li> <li>・子ども政策室の窓口が一本化されたことにより利用がしやすくなった。</li> </ul>	B
4	1.子どもたちの成長を育む多様な学びの場の充実	①地域総ぐるみの教育の場づくりの推進	4.6	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代を担う子どもたちの年代に応じて総合的に事業を実施できている。</li> <li>・地域未来塾は好評であり、今後も先を見通した取組の継続を願う。</li> <li>・社会人コーチは、教員の働き方改革につながっている。今後学校のニーズ把握や適切な人員配置が必要である。</li> <li>・地域未来塾は、事業が軌道に乗ってきている。</li> <li>・中学生短期留学は、実施できなかつたが、オンライン視察等工夫がされていた。</li> </ul>	B+
4	1.子どもたちの成長を育む多様な学びの場の充実	②子どもの学びと成長の土台づくり	4.5	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラーニングイノベーション、学校図書館機能充実事業等、デジタルとアナログのバランスを取りながら進めていく必要がある。</li> <li>・目標を達成できている事業も多数あり、コロナ禍でも一定の成果も出ている。</li> <li>・心のゆとりの中の教育を目指していただきたい。</li> <li>・ICTインフラ整備、児童生徒の多様な学び確保、大学との連携等実効性、方向性の高い事業、今日的な課題に対して総合的に対応できている。</li> <li>・各事業との関連性を明確にして、ICTに頼らない多面的な施策の実施を期待する。</li> </ul>	B
4	1.子どもたちの成長を育む多様な学びの場の充実	③豊かな人間性を育む教育の実践	4.1	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな学びの機会の充実に向けて活動できたことは評価できる。</li> <li>・いじめ防止への継続した取り組みは評価できる。</li> <li>・いじめ件数の減少は評価できるが、一方で補導注意件数が増えている。</li> <li>・見えない非行の増加、補導員の高齢化など課題があるが、今後引き続き取り組みを続けていただきたい。</li> </ul>	B

### (4) 評価総括表(委員の主な意見)

基本政策	施策目標	施策	教育委員会		委員の主な意見	最終評価
			平均値	評価		
4	1.生涯にわたり学び続けられる機会の充実 2.それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり	①生涯にわたり学び続けられる機会の充実	4.5	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な事業を効率的・効果的に事業推進できている。</li> <li>審議会の提言を具体的に活用し、各事業の再構成が必要ではないか。</li> <li>地域や住民のニーズ把握して講座などのより一層の充実を願う。</li> <li>教育目標に沿って、世代関係なくすべての人に学習の場を設けられる講座が必要ではないか。</li> </ul>	B
		②公民館や図書館を生かした学びの場づくり	4.1	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍において事業の推進に課題はあったが、利用者ニーズに対応して利便性の向上に寄与した。</li> <li>アフターコロナを見据えて、今後も多くの市民が図書に触れられるような取り組みを期待したい。</li> <li>公民館来館者が増えなかった、今後に期待する。</li> <li>電子図書館など様々な工夫により利用者の多様なニーズに対応していることは評価できる。</li> </ul>	B+
	③高校生など若者の学びへの支援	4.0	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援を本当に必要としている人に届いているのか、実態把握が必要ではないか。</li> <li>母子父子だけでなく、コロナ禍で経済的に困窮している家庭への支援など見極めたうえで実施をしていただきたい。</li> </ul>	B	
5	3.学びを深められる地域資源の継承・発展 1.アクティブに人生を営める生きがいづくり	①文化財の保護・活用と地域文化の継承	4.8	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存先として廃校利活用等工夫している。</li> <li>観光資源として活用するには、他の部署との連携が必要ではないか。</li> <li>今後一般の方にも広く情報発信が必要ではないか。</li> <li>文化財の保存と活用を計画的に事業実施できている。</li> <li>文化財を通じてふるさとに愛着を持ってもらうよう積極的に事業を推進してほしい。</li> </ul>	B+
		③アクティブなまちの基盤となる地域の安心・安全	5.0	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続した事業とするため安全旗等配布したものを点検する必要がある。</li> <li>地域で子どもを守る意識の醸成ができている点は評価できる。</li> <li>安全管理と危機管理の一層の充実を期待する。</li> <li>子ども見守り隊の活動は評価できる。</li> <li>手続き面での簡略化が必要ではないか。</li> </ul>	B+

### (4) 評価総括表(委員の主な意見)

基本政策	施策目標	施策	教育委員会		委員の主な意見	最終評価
			平均値	評価		
7	2.仕事と調和の取れたライフスタイルの確立	①男女共同参画の推進	4.0	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画の今日的な課題解決へ向け、様々な関係機関や市長部局との連携を望む。</li> <li>・今後オンライン対応等講座の幅を広げることなどを検討していただきたい。</li> </ul>	B-
9	1.公共施設の最適化	①持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置	4.9	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優先順位に沿って、事業が進められている。</li> <li>・優先順位はあるが、緊急性が高いものには適切に対処していただきたい。</li> <li>・施設の多機能化、複合化によって住民ニーズに即した稼働率の高い施設となるよう期待したい。</li> </ul>	B+
		②地域価値向上を図るための公有財産の利活用	5.0	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北陵地域公民館を一つのモデルケースとして情報発信していただきたい。</li> <li>・実証・検証を進めて他地域の施設にも生かせるよう進めていただきたい。</li> <li>・旧三岳山の家については、今後の在り方を考える時期にきている。</li> </ul>	B+

# 評価表

番号	課名	基本政策	政策目標	施策	名称	施策・施策成果指標に対する貢献度	成果実績(指標)	成果実績(単位)	成果実績(実績/目標)	成果実績に対する評価点	教育委員会評価		最終評価
											平均値	評価	
1	生涯学習課	1	1.協働・共創のまちづくり基盤の整備	①地域組織や地域活動の活性化	地区公民館育成事業	高い	地区公民館活動数	回	104/280	4	4.0	B	B
2	学校教育課	2	1.防災・減災、災害対策の強化	①地域防災力の強化と減災対策の推進	防災教育推進事業	高い	振り返りワークショップ学校ごと実施率	%	100/100	5	5.0	A	A
3	生涯学習課		1.互いに自分らしさを尊重した人権文化の創造	③多文化共生とユニバーサル社会の推進	障害者講座事業	やや高い	延べ参加人数・出席者/教室・講座登録者	人	141/300 114/220	4	4.0	B	B-
4	学校教育課				就学指導事業	高い	適正就学率	%	70.1/100	4			
5	学校教育課				スクールサポーター配置事業	高い	スクールサポーター数	人	42/56	4			
6	学校教育課			①課題を抱える子どもの支援の充実	特別支援教育推進事業	高い	就学前スクリーニングの実施状況・移行支援シート活用割合(小から中)	%	99.1/100 13.3/5	5	4.6	B	B+
7	学校教育課				小学校就学援助事業・特別支援就学奨励事業	高い	全児童に対する就学援助率	%	12.77/13.5	5			
8	学校教育課		2.すべての子どもが大切にされる地域づくり		中学校就学援助事業・特別支援就学奨励事業	高い	全児童に対する就学援助率	%	16.59/13.5	5			
9	生涯学習課	3			放課後児童クラブ運営事業	高い	保護者アンケートによるプラス評価	%	93/91	5			
10	生涯学習課			②地域全体で子育てを支える機運の醸成	放課後児童クラブ整備事業	高い	必要な施設整備	箇所	11/15	4			
11	生涯学習課				こたま教育推進事業	高い	教員推薦員による掲示活動・「心の教育」実践活動の参加人数(あいさつ運動は除く)	回・人	24/24 24218/20000	5	4.5	B	B+
12	生涯学習課				PTA連絡協議会共催事業	やや高い	研修会・大会等参加者数(延べ)	人	196/700	4			
13	子ども政策室		3.安心して出産、子育てできる環境の充実	②就学前の保育・教育の推進	幼稚園員教職員健康管理事業	高い	教職員定期健康診断受診人数・園健診(内科・歯科)受診人数	%	100/100 97/100	5	4.0	B	B
14	子ども政策室				幼稚園一般管理事業	高い	-	-	-	5			

# 評価表

番号	課名	基本政策	政策目標	施策	名称	施策・施策成果指標に対する貢献度	成果実績(指標)	成果実績(単位)	成果実績(実績/目標)	成果実績に対する評価点	教育委員会評価		最終評価
											平均値	評価	
15	子ども政策室	3	3.安心して出産・子育てができる環境の充実	②就学前の保育・教育の推進	幼稚園施設改修事業	高い	整備要望に対する実施率	%	22/40	2	(4.0)	(B)	(B)
16	教育総務課				教育委員会一般管理事業	高い	-	-	-	4			
17	学校教育課				社会人コーチ派遣事業	高い	-	-	-	5			
18	生涯学習課			①地域総ぐるみの教育の場づくりの推進	はばたけ世界へ 中学生短期留学準備事業	高い	海外留学応募生徒数	人	実施なし	4	4.6	B	B+
19	生涯学習課				成人式事業	高い	出席者の割合	%	79/100	5			
20	生涯学習課				地域で支える「地域未来塾」開講事業	高い	出席率	%	85.2/100	5			
21	教育総務課				学校情報機器保守管理事業	高い	ネットワーク不具合による接続不能日数	日	0/0	5			
22	教育総務課	4	1.子どもたちの成長を育む多様な学びの場の充実		小学校一般管理事業	高い	-	-	-	4			
23	教育総務課				小学校スクールバス管理運行事業	高い	バス運行経路数	経路	25/25	5			
24	教育総務課			②子どもの学びと成長の土台づくり	教師用教科書・指導書購入事業(小学校)	高い	教員への教科書配布率	%	100/100	5			B
25	教育総務課				小学校ICT環境整備事業	高い	機器設置率	%	100/100	5	4.5	B	B
26	教育総務課				新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(小学校)	高い	感染症予防対策学校数	校	14/14	5			
27	教育総務課				小学校施設環境改善事業	高い	工事完成率	%	100/100	5			
28	教育総務課				中学校一般管理事業	高い	-	-	-	4			

# 評価表

番号	課名	基本政策	政策目標	施策	名称	施策・施策成果指標に対する貢献度	成果実績(指標)	成果実績(単位)	成果実績(実績/目標)	成果実績に対する評価点	教育委員会評価		最終評価
											平均値	評価	
29	教育総務課	4	1.子どもたちの成長を育む多様な学びの場の充実	②子どもの学びと成長の土台づくり	中学校スクールバス管理運営事業	高い	バス運行経路数	経路	10/10	5	(4.5)	(B)	
30	教育総務課				教師用教科書・指導書購入事業(中学校)	高い	教員への教科書配布率	%	100/100	5			
31	教育総務課				中学校ICT環境整備事業	高い	機器設置率	%	100/100	5			
32	教育総務課				理科教育設備整備事業(中学校)	高い	理科設備を整備した学校数	校	9/9	5			
33	教育総務課				新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(中学校)	高い	感染症予防対策学校数	校	9/9	5			
34	教育総務課				中学校施設環境改善事業	高い	工事完成率	%	100/100	5			
35	学校教育課				事務局一般管理事業(学校教育課)	高い	-	-	-	5			
36	学校教育課				福知山ラーニングイノベーションプロジェクト	やや高い	小6全国学力状況調査(算数)・中6全国学力状況調査(国語)における割合の減少 小6全国学力状況調査(国語)における割合の増加 (数学)における高学力層の割合の増	%	+1.6/-0.3 -0.4/-0.3 +3.7/+0.3 -11.4/+0.3	2			
37	学校教育課				響プランFまなびの充実事業	高い	小6全国学力状況調査(算数)における低学力層の割合の減・ 中3全国学力状況調査(数学)における高学力層の増	%	+1.6/-0.3 -11.4/+0.3	2			
38	学校教育課				家庭教育全国大会準備事業	やや高い	-	-	-	4			
39	学校教育課				AET配置活用事業	やや高い	-	-	-	4			
40	学校教育課				学校図書館機能充実事業	やや高い	開催日数(授業日のうち)・ 読書冊数(月1名あたり平均)	%・冊	92/100 10/25	2			
41	学校教育課				指定校研究事業	高い	-	-	-	5			
42	学校教育課				体育・文化振興事業	高い	大会回数・ 近畿大会出場人数	回・人	3/5 44/2	5			

# 評価表

番号	課名	基本政策	政策目標	施策	名称	施策・施策成果指標に対する貢献度	成果実績(指標)	成果実績(単位)	成果実績(実績/目標)	成果実績に対する評価点	教育委員会評価		最終評価			
											平均値	評価				
43	学校教育課	4	1.子どもたちの成長を育む多様な学びの場の充実	②子どもの学びと成長の土台づくり	健康管理・学校保健事業	高い	B型肝炎免疫接種率・ 就学時健康診断受診率	%	100/100 100/100	5						
44	学校教育課				労働安全衛生管理体制整備事業	高い	月80時間以上時間外勤務者の全株に占める割合(小学校・年間)・ 月80時間以上時間外勤務の全株に占める割合(中学校・年間)	%	2.5/15 4.5/15			5				
45	学校教育課				心の居場所づくり推進事業	高い	不登校児童生徒数(小中計)・ 不登校に対する入級率(小中計)	人・%	174/100 13.8/25			4				
46	学校教育課				不登校対策推進事業	やや高い	不登校児童生徒のうち関係機関の相談・支援につながった割合	%	63.8/55			5				
47	学校教育課				新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(学校健診)	高い	学校健診実施率・ 就学時健康診断実施率	%	100/100 100/100		(4.5)	5		(B)	(B)	
48	学校教育課				小学校児童教職員健康安全管理事業	高い	教職員定期健康診断受診率・ 児童学校健診(内科結核等)受診率	%	100/100 99.9/100			5				
49	学校教育課				中学校生徒教職員健康安全管理事業	高い	教職員定期健康診断受診率・ 学校健診(内科結核等)受診率	%	100/100 99.8/100			5				
50	学校教育課				中学校自転車通学安全対策事業	高い	ヘルメット助成該当校ヘルメット着用率	%	100/100			5				
51	学校給食センター				学校給食管理運営事業	高い	学校給食管理運営事業	高い	給食実施数/給食実施予定数	回	190/190		5			
52	学校教育課				学校芸術祭事業	高い	学校芸術祭事業	高い	音楽祭参加者数・ 下村脩グランプリ応募作品数	人・点	実施なし 2071/2500		4			
53	学校教育課				教職員資質向上事業	高い	教職員資質向上事業	高い	けやき賞応募	人	6/5		5			
54	学校教育課				学校運営事業	やや高い	学校運営事業	やや高い	プラネタリウム植物園見学実施率	%	実施なし		4		B	B
55	学校教育課				教育研究事業	高い	教育研究事業	高い	-	-	-		4			
56	学校教育課				豊プランF心の充実事業	高い	豊プランF心の充実事業	高い	小6全国学力状況調査回答率(自分のよいところがあると思う)・ 中3全国学力状況調査回答率(将来の夢や目標を持っている)	%	76.4/70 66/70		4			

# 評価表

番号	課名	基本政策	政策目標	施策	名称	施策・施策成果指標に対する貢献度	成果実績(指標)	成果実績(単位)	成果実績(実績/目標)	成果実績に対する評価点	教育委員会評価		最終評価					
											平均値	評価						
57	学校教育課	1.子どもたちの成長を育む多様な学びの場の充実	③豊かな人間性を育む教育の実践	いじめ根絶対策事業	高い	いじめ認知件数(小中計)	件	1758/2000	4	(4.1)	(B)	(B)						
58	生涯学習課												少年補導センター運営事業	やや高い	注意助言件数(少年補導委員)	人	21/0	4
59	生涯学習課												青少年健全育成事業	やや高い	健全育成大会参加者数	人	23/150	4
60	生涯学習課	①生涯にわたり学び続けられる機会の充実	社会教育委員会議運営事業	高い	高い	提案実施数	回	1/1	5	4.5	B	B						
61	生涯学習課			生涯学習一般管理事業	高い	まちづくり出前講座実施回数	回	9/12	4									
62	生涯学習課	4	②公民館や図書館を生かした学びの場づくり	夜久野町生涯学習センター事業	高い	利用者数	人	10897/16000	4	4.1	B	B+						
63	生涯学習課			夜久野町生涯学習センター改修事業	高い	工事完了件数	件	0/2	5									
64	中央公民館			中央公民館一般管理事業	高い	公民館利用人数・公民館利用件数	人・件	21254/44000 1485/2500	4									
65	中央公民館			川口地域公民館一般管理事業	高い	公民館利用人数・公民館利用件数	人・件	1022/6400 69/600	4									
66	中央公民館			日新地域公民館一般管理事業	高い	公民館利用人数・公民館利用件数	人・件	5224/21000 641/1500	4									
67	中央公民館	六人部地域公民館一般管理事業	北陵地域公民館一般管理事業	高い	高い	公民館利用人数・公民館利用件数	人・件	976/1000 47/35	4	4.1	B	B+						
68	中央公民館			公民館利用人数・公民館利用件数	人・件	10530/22500 1005/3200	4											
69	中央公民館			成和地域公民館一般管理事業	高い	公民館利用人数・公民館利用件数	人・件	16023/28000 996/1500	4									
70	中央公民館	桃映地域公民館一般管理事業	高い	公民館利用人数・公民館利用件数	人・件	7722/9000 846/1200	4											

# 評価表

番号	課名	基本政策	政策目標	施策	名称	施策・施策成果指標に対する貢献度	成果実績(指標)	成果実績(単位)	成果実績(実績/目標)	成果実績に対する評価点	教育委員会評価		最終評価
											平均値	評価	
71	中央公民館	4	2.それぞれの人のに適した、生涯を通じた学びの場づくり	②公民館や図書館を生かした学びの場づくり	三和地域公民館一般管理事業	高い	公民館利用人数・公民館利用件数	人・件	3536/8200 350/700	4	(4.1)	(B)	(B+)
72	中央公民館				夜久野地域公民館一般管理事業	高い	夜久野町旧小学校体育施設利用者・夜久野町旧小学校体育施設利用件数	人・件	1451/1500 125/200	4			
73	中央公民館				大江町総合会館運営事業	高い	総合会館利用人数・総合会館利用件数	人・件	11510/25000 337/700	4			
74	中央公民館				スマートシティふくちやま生涯学習市民講座実施事業	高い	概ね満足された人の割合	%	84/100	5			
75	中央公民館				大江地域公民館一般管理事業	高い	公民館利用人数・公民館利用件数	人・件	2261/6000 261/500	4			
76	中央公民館				市民交流プラザふくちやま管理運営事業	高い	市民交流プラザふくちやま利用者数・市民交流プラザふくちやま利用件数	人・件	209802/423000 2830/6400	4			
77	中央公民館				中央公民館及び地域公民館事業	高い	一般講座参加者数・講座参加者満足度	人・点	3947/5600 4.63/5	4			
78	図書館				資料収集整理事業	高い	年間来館者数(全館)・来館利用人数(貸出人数)	人	128882/330000 9742/12200	4			
79	図書館				中央館運営事業	高い	年間来館者数・来館利用人数(貸出人数)	人	109987/302300 9742/12200	4			
80	図書館				三和分館運営事業	高い	年間来館者数	人	5222/5500	4			
81	図書館				夜久野分館運営事業	高い	年間来館者数	人	8197/14500	4			
82	図書館				大江分館運営事業	高い	年間来館者数	人	5476/7700	4			
83	図書館				佐藤八重子記念子ども読書活動支援事業	高い	保護者による10か月児への読みかせ実施率・図書館の児童書・絵本貸出冊数	%、冊	実施なし 270776/284300	4			
84	図書館				図書館システム機器等更新事業	高い	更新作業に伴う故障発生件数	回	0/0	5			

# 評価表

番号	課名	基本政策	政策目標	施策	名称	施策・施策成果指標に対する貢献度	成果実績(指標)	成果実績(単位)	成果実績(実績/目標)	成果実績に対する評価点	教育委員会評価		最終評価
											平均値	評価	
85	図書館		2. それぞれの人に合った、生涯を通じた学びの場づくり	②公民館や図書館を生かした学びの場づくり	図書館電子書籍貸出サービス事業	やや高い	電子書籍貸出サービス登録者数	人	12682/23884	4	(4.1)	(B)	(B+)
86	学校教育課		3. 学びを深められる地域資源の継承・発展	③高校生など若者の学びへの支援	高等学校等入学支援金支給事業	高い	受給者数・希望進路(高校進学)をかなえた割合	人・%	10/25 100/100	4	4.0	B	B
87	文化・スポーツ振興課				文化財保全事業	高い	維持管理・修繕未解決事項	件	0/0	5			
88	文化・スポーツ振興課	4			夜久野町化石・郷土資料館運営事業	高い	入館者数	人	122/500	4			
89	文化・スポーツ振興課		3. 学びを深められる地域資源の継承・発展	①文化財の保護・活用と地域文化の継承	日本の鬼の交流博物館運営事業	高い	入館者数・取材等に伴うマスメディア登場回数	人・回	7535/10000 34/25	5	4.8	B	B+
90	文化・スポーツ振興課				文化財整理事業	高い	資料の保管状況	-	異常なし/異常なし	5			
91	文化・スポーツ振興課				市内遺跡発掘調査事業(国庫補助事業)	高い	遺跡内容把握・保存処理点数	件・点	1/1 1/1	5			
92	文化・スポーツ振興課				文化財保護啓発事業	高い	文化財指定件数	件	8/1	5			
93	学校教育課	5	1. アクティブに人生を歩める生きがいづくり	③アクティブなまちの基盤となる地域の安心・安全	子ども安全対策事業	高い	交通安全旗配布・子ども・地域安全セミナー参加者数	本・人	420/300 133/150	5	5.0	A	B+
94	生涯学習課	7	2. 仕事と調和の取れたライフスタイルの確立	①男女共同参画の推進	婦人教育事業	高い	市民参加者数	人	250/300	4	4.0	B	B-
95	教育総務課				小学校施設改修事業	高い	工事完成率・営繕実施完了率	%	100/100 100/100	5			
96	教育総務課				小学校施設長寿命化事業	高い	工事完成率	%	100/100	5			
97	教育総務課	9	1. 公共施設の最適化	①持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置	昭和小学校施設増改築事業	高い	工事完成率	%	100/100	5	4.9	B	B+
98	教育総務課				中学校施設改修事業	高い	工事完成率・営繕実施完了率	%	100/100 100/100	5			

# 評価表

番号	課名	基本政策	政策目標	施策	名称	施策・施策成果指標に対する貢献度	成果実績(指標)	成果実績(単位)	成果実績(実績/目標)	成果実績に対する評価点	教育委員会評価		最終評価
											平均値	評価	
99	教育総務課	9 1.公共施設の最適化		①持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置	中学校施設長寿命化事業	高い	工事完成率	%	100/100	5	(4.9)	(B)	(B+)
100	学校給食センター				学校給食センター設備改修事業	高い	業務完了率	%	100/100	5			
101	生涯学習課				旧勤労青少年ホーム施設管理事業	やや高い	教育相談延べ件数	件	1220/1200	5			
102	生涯学習課				教育文化会館管理運営事業	やや高い	施設利用者数	人	1764/8000	4			
103	生涯学習課				和久市公園管理事業	やや高い	-	-	-	5			
104	中央公民館				地域公民館等長寿命化(大規模改修)事業	高い	長寿命化大規模改修完了	件	0/4	5			
105	生涯学習課				旧三岳山の家管理事業	やや高い	-	-	-	5			
106	中央公民館				北陵地域公民館整備事業	高い	北陵地域公民館R4.4.1開館	棟	1/1	5			

成果実績が「-」の事業は定性的な面により評価

## 10 おわりに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（地教行法）」に基づく、福知山市教育委員会が行った教育に関する事務の点検・評価につきましては、点検評価委員3名からの幅広い見地からの貴重な御意見をいただきながら、「まちづくり構想 福知山」の施策毎に、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を実施しました。

評価方法については、「事務事業評価シート」を活用し、各事務事業の業績指標の「成果実績（実績／目標）」のほかに「定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題」も含めて、事業単独での成果を達成度により評価し、施策毎に平均化して事務の評価としています。

さらに、点検評価委員の評価が反映できるように、点検評価会議での議論による意見を最終評価とすることとしました。

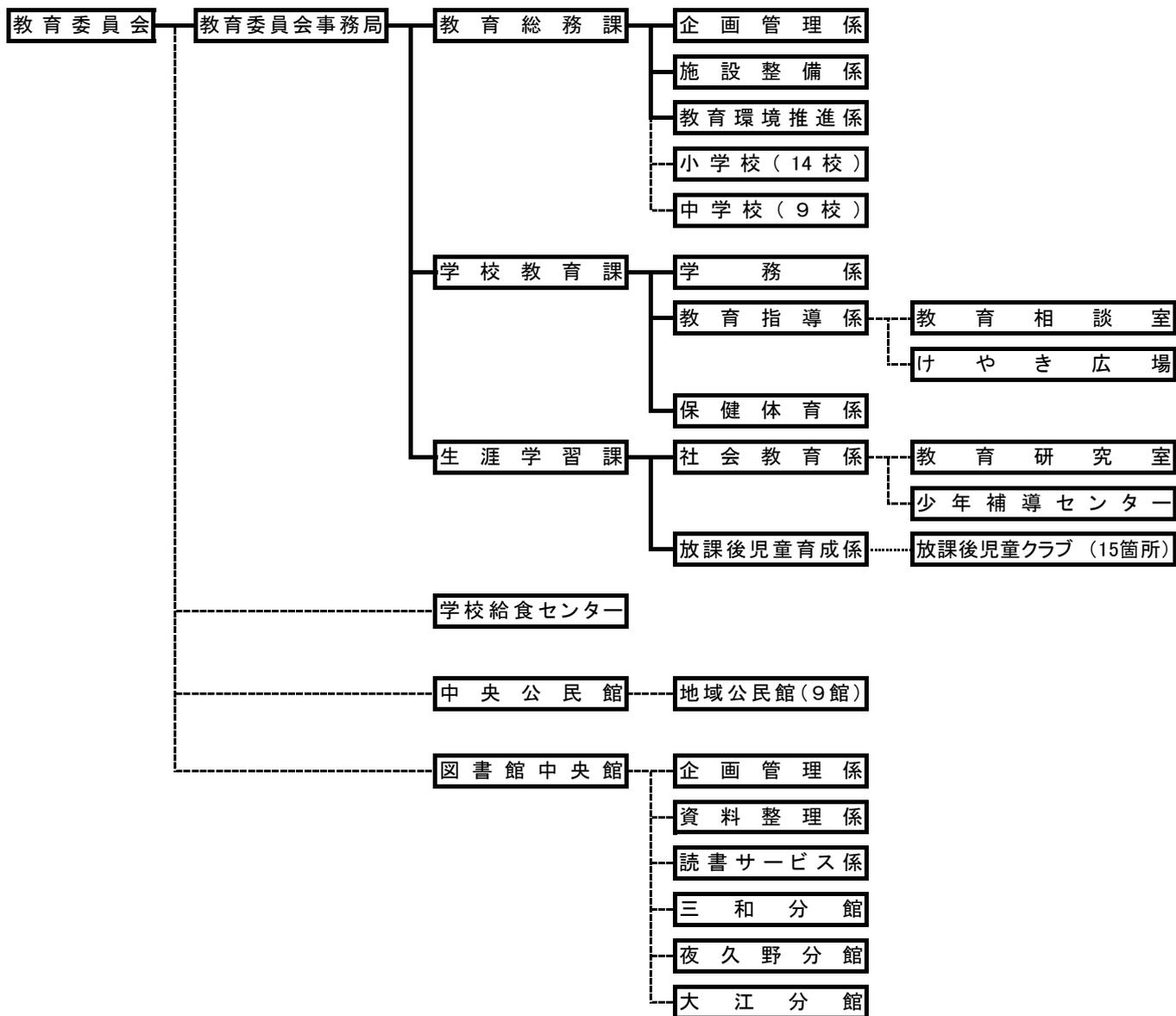
なお、点検評価会議での意見を踏まえ、各事務事業の具体的な目標設定を図り、更に分かりやすい点検・評価報告となるように努めてまいります。

この教育委員会教育事務に関する「点検・評価」については、その結果を議会に報告し公表することにより、教育委員会の責任体制の明確化を図るものとして、地教行法に義務づけられています。福知山市教育委員会といたしましても、毎年の事務事業の結果を点検・評価したうえで、その改善策を検討し、これを実行に移すという、PDCAサイクルの過程を公表していくことは、教育委員会の果たすべき役割とその意義を広く市民の皆様にご存知いただく絶好の機会であると捉えています。

今後もこの「点検・評価」により、自己の業務を振り返り更なる改善に努めるとともに、市民の皆様に対してより一層わかりやすく丁寧な説明を心がけ、市民の皆様とともに歩む教育行政の推進に取り組んでまいります。

11 資料

(1) 教育委員会組織機構図 (令和3年度)



## (2) 教育委員会事務分担表（令和3年度）

教育総務課	<p>委員会の議事及び秘書に関すること。          儀式及び表彰に関すること。          条例、規則等の制定、改廃等法制に関すること。          市費負担職員（幼稚園を除く。以下同じ。）の人事、給与及び服務に関すること。          学校（幼稚園を除く。以下同じ。）の設置、廃止及び認可に関すること。          学校施設（幼稚園を除く。以下同じ。）の整備に関すること。          学校の教材、教具及び設備に関すること。          委員会の重要施策の総合調整及び統括に関すること。          委員会の予算の調整及び執行管理に関すること。          委員会の職員の研修及び能力開発に関すること。          委員会の主管事務に係る法制に関すること。          委員会の所管に係る財産管理の総括に関すること。          委員会の広報及び広聴に関すること。          分掌事務に係る教育行政に関する相談。          他課の主管に属しないこと。</p>
学校教育課	<p>府費負担教職員の人事、給与及び服務に関すること。          教職員の研修及び健康管理に関すること。          教職員の組織する職員団体に関すること。          学校教育の指導に関すること。          児童生徒の就学、その他学事に関すること。          高校生、大学生等の就学奨励及び修学奨励に関すること。          学校給食並びに学校保健体育及び安全に関すること。          分掌事務に係る教育行政に関する相談。          その他学校教育に関すること。</p>
生涯学習課	<p>生涯学習に関すること。          成人教育、青少年教育及び婦人教育に関すること。          社会教育施設の整備に関すること。          少年補導センターに関すること。          放課後児童クラブに関すること。          ユネスコ活動に関すること。          分掌事務に係る教育行政に関する相談。          その他社会教育に関すること。</p>
学校給食センター	<p>学校給食センターの管理運営に関すること。          給食数の把握及び調理食数の指示に関すること。          給食用食材料費の支出事務及び給食費会計決算事務に関すること。</p>
中央公民館	<p>公民館の管理運営に関すること。          公民館の育成に関すること。          公民館講座に関すること。</p>
図書館中央館	<p>図書館の管理運営に関すること。          図書資料の選定・管理に関すること。          移動図書館の運行管理に関すること。</p>

### (3) 福知山市教育委員会事務点検及び評価実施要綱

平成23年3月30日  
教育委員会告示第2号

(目的)

第1条 この要綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により、福知山市教育委員会（以下「委員会」という。）の権限に属する事務の管理及び執行の状況について行う点検及び評価（以下「点検及び評価」という。）に関し、必要な事項を定め、もって効果的教育行政の推進に資するとともに、市民に対する行政の透明性の確保と説明責任を果たすことを目的とする。

(点検及び評価の対象)

第2条 点検及び評価の対象は、委員会の権限に属するもので、前年度に実施した事務とする。

(点検及び評価の実施)

第3条 前条に規定する事務について、所管する課等が点検及び評価表を作成する。

2 点検及び評価の方法並びに結果について、客観性及び透明性を確保するため、教育に関し学識経験を有する者（以下「点検評価委員」という。）から意見を聴取する。

3 点検及び評価に関し必要があると認めたときは、会議に関係者の出席を求め、説明又は意見を求めることができる。

4 点検及び評価が終了したときは、速やかに当該結果を委員会に諮るものとする。

(点検評価委員)

第4条 点検評価委員は3人以内とし、委員会が委嘱するものとする。

2 任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、点検評価委員が欠けた場合は、前任者の残任期間において、新たな点検評価委員を委嘱するものとする。

(市議会への報告)

第5条 委員会は点検及び評価にかかる結果を市議会に報告し、かつ、公表するものとする。

(点検及び評価結果の活用)

第6条 委員会は、点検及び評価の結果を踏まえて、事業への取組、予算編成、事務事業の改善等に活用するものとする。

(庶務)

第7条 点検及び評価に関する庶務は、教育総務課において処理するものとする。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、点検及び評価の実施に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

この要綱は、平成25年12月1日から施行する。

この告示は、令和元年9月4日から施行する。

令和4年度（令和3年度対象）  
**福知山市教育委員会点検・評価報告書**  
発行 令和5年2月  
編集 福知山市教育委員会

〒620-8501

京都府福知山市字内記13番地の1

TEL 0773-22-6111（代表）

FAX 0773-24-4880